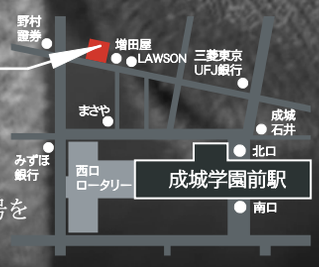
藤本一馬
guitar solo

2022 07月20日（水）
開場　19:30
開演　20:00
（2ステージ入替無）（1drink=600～）
MC=3300＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com
メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



藤本一馬

1998 年ヴォーカルのナガシマトモコとのデュオ、orange pekoe を結成。2002 年 1st 作 «Organic Plastic Music» で幅広い支持を獲得。その後も国内はもとよりアジア各国や北米でも活動を展開。2011 年ソロ名義での 1st アルバム «SUN DANCE»(BounDEE by SSNW) をリリースし、雄大な自然からの着想、自己の内面を投影した叙情的なオリジナル楽曲もとに、アコースティックな響きと空間的余韻を内包したインストゥメンタル音楽を展開。ジャズやクラッシク音楽だけでなくワールドミュージックリスナーなど幅広い支持を得る。その後もカルロス・アギーレ (pf) やアンドレ・メマーリ (pf)、シルビア・イリオンド (vo) 等をフィーチャーしたソロ名義作 «Dialogues»(NRT)、«My Native Land»(KING RECORDS)、«FLOW»(SPIRAL RECORDS)、また伊藤志宏 (pf) とのデュオ作 »Wavenir»(hummock label) を発表。2019 年、予てから活動を展開していた林正樹 (pf)、西嶋徹 (cb) との FLOW トリオに福盛進也 (dr) が参加し、藤本一馬カルテットを始動。フォークロリックな感性と室内楽の持つ静謐さ湛えたコンテンポラリー・ジャズへ昇華。その他、これまで様々なプロジェクトへの参加、また国内および海外まで多数のアーティストと共演。旋律的でリリカルなギター演奏のアプローチ、ときに野生的なダイナミズムまで、その音楽性は高い評価を獲得している。